

2024年

高崎の幕開け



ニューイヤー駅伝

元日の上州路を、全国から予選を勝ち抜いた41チームが駆け抜けた「ニューイヤー駅伝」。市役所前の第一中継所では、ヤクルトの太田直希選手が、NTT 西日本の服部弾馬選手を2秒差で抑えて1位通過。吹き付けるからっ風に負けじと後続の選手たちも次々とたすきをつなぎ、沿道からは大きな声援が送られました。レースは、トヨタ自動車が8年ぶり4度目の優勝を飾りました。

高崎だるま市

市ホームページで今年の様子が動画で見られます



高崎駅西口駅前通りで、元日・2日に「高崎だるま市」が開催されました。今年は4年ぶりに、新型コロナウイルスの制限を設けずに実施。2日間で約38万人が訪れる盛況ぶりでした。会場では、お客さんの幸福を願う三本締め^{はづま}の音が響く中、一つ一つ表情を見比べながらお気に入りのだるまを探す人の姿も。イベントスペースでは、和太鼓や三味線などの伝統芸能や若手アーティストによる演奏、ベリーダンスなどが披露され、会場に花を添えました。県外から訪れた家族は「にぎわっているし、だるまがたくさん並んでいて驚きました。今年も家族みんなで楽しく健康に過ごしたいですね」と笑顔で話してくれました。



高崎元旦コンサート

群馬交響楽団による「高崎元旦コンサート」が、元日に高崎芸術劇場大劇場で開催されました。指揮を務めたのは、同劇場の芸術監督・大友直人さん。ソプラノ歌手・高野百合絵さん、ピアニスト・阪田知樹さん、バイオリニスト・岡本誠司さんを迎え「歌劇〈カルメン〉前奏曲」などクラシックの名曲を披露。他にも「〈ハリー・ポッターと賢者の石〉から『ハリーの不思議な世界』」など、全13曲を演奏しました。部活でバイオリンをやっているという市内の高校生は「ダイナミックな弾き方に圧倒されました。みんなで盛り上がる曲もあって楽しめました」と興奮冷めやらぬ様子でした。

